

山あいの古寺と両郡橋  
をたずねるみち

起 点 松阪市丹生寺町（松尾小学校前バス停）  
終 点 勢和村丹生（丹生大師バス停）  
延 長 16.7km  
利用タイプ B



起点 松尾小学校前バス停

中部台運動公園  
みえ・こどもの城

妙楽寺

本居宣長奥墓

真生寺

両郡橋

法泉寺

天啓池

近長谷寺

普賢寺

終点 丹生大師バス停

沿線の風景

中部台運動公園の高台が望める丹生寺町を出ると美しい田園風景が広がる。山室の丘陵をすぎ本居宣長の奥墓のある「ちとせの森」では水と土の香りに自然を感じる。上蛸路の里道を通り江戸時代に活躍した射和商人の里、射和・中万に入ると、古い邸宅と寺院が当時の文化を静かに語りかけてくれる。櫛田川にかかる両郡橋を渡り、相可をすぎると天啓池のほとりに着く。そこには中国様式の山門が残る法泉寺があり緑豊かな庭に吹くそよ風が心地よい。途中の山あいの里道をすぎて普賢寺と近長谷寺を訪れる。普賢寺には平安時代の普賢菩薩座像が、近長谷寺には日本三観音のひとつ木造十一面観音立像がひっそりと安置されている。古びた本堂は当時の雰囲気をもそのままに伝えている。参道は深い森林に囲まれた急な坂道で、ようやくたどり着いた山頂でひとときの休息をとる。その後、山あいのなだらかな里道を下っていくと丹生の古い町並みが眼下にひらけてくる。

主な見どころ

妙楽寺、ちとせの森、射和の豪商邸宅と寺院、長盛寺、法泉寺、普賢寺、近長谷寺、天啓池など

凡	例
▲案内標識	Ⓜ休憩所(四阿)
●指導標識	◊展望施設
■公衆トイレ	Ⓟ駐車場
— 近畿自然歩道	
- - - 近畿自然歩道(整備中・未整備)	
— 東海自然歩道	
〔利用タイプ〕	
Aタイプ 山地等でやや体力を要するコース	
Bタイプ 山地、丘陵地を通過するコースで一般向きのコース	
Cタイプ 全体がほぼ平坦なコースで小さな子供でも利用可能なコース	

1: 25,000

